

3. 交易 [図表P. 33¹]

- ①黒曜石… [産地] 長野県¹⁶ **和田峠**、北海道¹⁷ **十勝**・**白滝** など
- ②ひすい(硬玉)… [産地] 新潟県¹⁸ **姫川** 流域
- ③サヌカイト(讃岐石)… [産地] 香川県¹⁹ **五色台**、大阪奈良県境の²⁰ **二上山** など

4. 習俗

☆岩石・動植物など自然界のすべての無機物・生物に靈魂の存在を認め、畏怖する考え方を持っていたと

される。この考え方を「21 **アニミズム**」という。

↑
ラテン語の「魂」=「アニマ」より

【呪術的習俗】 [図表P. 33²]

☆「呪術」=まじないなどのように、超自然的な神秘力の助けを借りて、種々の現象を起こさせること。

- ◇22 **屈葬**…死者の手足を折り曲げて葬る埋葬法。理由については諸説ある。
- ◇23 **抜歯**…後期～晩期の風習で、左右対称に歯を抜き取ること。通過儀礼か?
- ◇24 **研歯**…歯を研ぐこと。(特殊な地位を表す?)
- ◇25 **土偶**…大きさ20cm前後の土人形。
- ◇石棒…棒状の磨製石器。武器の一種とも生殖器崇拜の対象とも考えられる。

【主な縄文遺跡】 [図表P. 31]

☆青森県・三内丸山遺跡 ☆東京都・大森貝塚

☆青森県・亀ヶ岡遺跡…縄文晩期の精巧な文様や色彩で飾られた多様な土器が出土し、東北を中心に分布する「亀ヶ岡式土器」の由来となった遺跡。

* 秋田県・大湯環状列石…直径48mと45mの2つのストーンサークルが発見された。共同墓地と考えられている。

* 千葉県・加曾利貝塚…南北400m、東西200mの国内最大の貝塚。

☆福岡県・26 **板付** 遺跡…弥生時代水田跡の下層から縄文時代水田跡が発掘。弥生時代には環濠集落であった。(No. 3参照)

☆佐賀県・27 **菜畑** 遺跡…弥生時代水田跡の下層から縄文時代水田跡が発掘。

◇ 石をぶつけると簡単に破片が剥がれ、しかもその破片がみな鋭いという打製石器作りには便利な石材が黒曜石やサヌカイト。現在も東急ハンズあたりでは高値で販売されているという。

◇ アニミズムをアミニズムと間違える先輩が数多くいたので、「アニマ+イズム」の語源の紹介をつけることとしました。

◇ わざわざ屈葬する理由としては正反対の説も含めて様々あり、図表にそれらは紹介されている。そのほかのさまざまな発掘物から類推したり、それぞれの人の古代人イメージから唱えたり、確証がないだけに様々な想像ができるのは、原始・古代の魅力かもしれません。

◇ 「抜歯=成人になるための通過儀礼」というのは、近年においても世界の諸民族では体の一部を傷つけるとか、一度死ぬかもしれない試練を与えるとか、過酷な通過儀礼を行うところが割と多いところなどから、現在は定説となっています。バンジージャンプももともとはそうした儀式からきたものである。どう考えても抜歯は激しい痛みが想像できるので、刑罰の一つではないかと思うのだが、それにしても数が多すぎるため、やはり通過儀礼か~ということになってしまうのである。

◇ 図表 P. 31に小さいながらも写真が掲載された大湯環状列石も古代ロマンをくすぐる遺跡ではある。中心石を囲んで同心円状に石が配置される様子は宇宙の力が働いているかのようである。現在では遺体の埋葬および祭祀が行われる場所であったとの説が有力であるが、こうした環状列石は北海道・東北地方を中心に各地で発見されてきている。